

四日市の 未来を切り開く！！

森ともひろ通信 第3号



32歳
公認会計士
無所属

あなたは 0 1 1 2 7 3 人目の読者です。

「四日市を日本一元気なまちにする！」【財政問題について考える】

財務省によると、国及び地方の長期債務残高(借金)は、平成22年度末において862兆円に上ると試算されています。膨れ上がる借金の現状、正にこれまでの責任なき政治の代償ではないでしょうか。四日市においては、平成16年度末の2,480億円(全会計)の借金をピークに減少傾向に転じてはいるものの未だ多額の借金を抱えており、平成21年度末において、2,238億円の借金残高があります(30年前は、500億円程)。

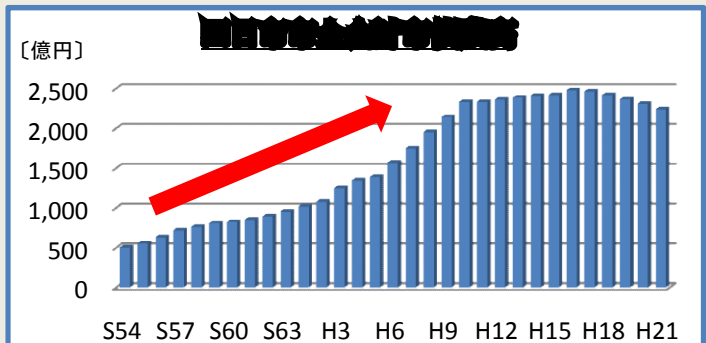
公認会計士として様々な企業の経営を見てきた私にとって、放漫経営としか言いようがないこの現状に、強い怒りと危機感を持っております。私は、環境破壊が地球滅亡までのカウントダウンとすれば、借金の増大は日本、自治体滅亡までのカウントダウンと考えています。

こういった状況を打開する為に、私は、「徹底的に四日市の財政について分析・検証を行う事」そして、「この状況を市民の皆様が理解し、目の前にある問題と向き合う事」が必要であると考えます。

私は公認会計士としてこれまで培った知識や経験を活かし、四日市市の財政状況の徹底的な検証、そして、そのディスクロズ(公開)について、取り組んでいきます。それが、責任ある政治の第一歩であると考えます。

行財政改革を成し得るにはまずは、現状把握からです。次号から、四日市の財政分析をシリーズで行っていきます。

私たちの子ども、孫の世代の為に、私たちに何が出来るかを考えていきます。



駅立ち実績【第2号】

10月25日	近鉄四日市駅北口	11月11日	近鉄四日市駅西口
10月26日	JR四日市駅	11月15日	近鉄伊勢川島駅
10月27日	近鉄桜駅	11月16日	近鉄塩浜駅東口
10月29日	JR四日市駅	11月19日	近鉄阿倉川駅
11月2日	近鉄富田駅西口	11月24日	近鉄霞ヶ浦駅
11月4日	近鉄富田駅東口	11月25日	三岐暁学園前駅
11月9日	近鉄塩浜駅西口	11月26日	近鉄四日市駅東口
11月10日	近鉄伊勢松本駅	11月29日	アピタ前



森ともひろサポーター募集【共に、四日市の未来を切り開きましょう！】

森ともひろを応援していただける方、森ともひろの話を聞いてみたい方、森ともひろに友人をご紹介して頂ける方、「森ともひろ通信」の定期購読を希望される方等、ご連絡頂けますでしょうか。

<森ともひろ後援会連絡先>

〒512-1105 四日市市水沢町2452 TEL,FAX:059-329-2193 E-mail: genki@mori-tomohiro.net

HP: <http://mori-tomohiro.net> 【HPにて、森ともひろ通信のバックナンバーを掲載しております。】

また、森ともひろは平日の朝、四日市市の主要駅にほぼ毎日立ち続けます。その際にお声をお掛け下さい。

【京都府和東町レポート】〔早稲田大学大学院公共経営研究科〕

8月に京都府和東町にて行われた早稲田大学大学院 公共経営研究科夏期講座に参加してきました。和東町は、京都府の南部に位置しており、宇治茶の主産地であり京都府最大の茶畑を有する人口4,770人(2010年10月1日現在)の町であります。和東町は、山々に囲まれた土地であることから、山肌には茶畑が広がっており、その景観の美しさから、京都府景観資産登録第1号に指定、そして京都府選定文化的景観に選定されております。和東町は「茶源郷」と称され、和東茶のブランド化や地域振興に力を入れております。〔右下の写真参照〕

講座は、和東町の中でも特に過疎化・高齢化の進む湯船地区における地域力再生の施策提言を行うものでした。人口が減り続け、高齢化率(65歳以上の割合)が42%を超える湯船地区の定住促進が大きなテーマとなりました。私のグループでは、『農業振興を中心とした定住促進』について取り組みました。「茶源郷」と称される景観とそれを望める「お茶カフェ」の運営(観光と特産品を組み合わせた地域ブランド戦略)及び新しい販売経路の模索など様々な議論が行われました。

定住化促進は、人口減少が進む多くの自治体が抱える大きな課題であります。万能薬はありませんが、地域が粘り強く、取り組んでいかねばならない課題です。

四日市においても、過去10年で9地区の人口が減少しております。また、今後10年で15地区が人口減少になると推測されております。定住化促進は、四日市においても避けては通れない課題となっております。

加えて、四日市も伊勢茶の中心産地であります。伊勢茶を全国ブランドにするべく、今後は更なるブランド戦略が必要になると考えます。



〔和東町役場HPより〕



〔和東町商工会HPより〕

森ともひろ応援隊

オール・ジン・ジャンラグビーフットボールクラブ



森ちゃんは、東京のラグビークラブの我がオールジンジャンで8年ほどプレーしています。イギリスで発祥したラグビーは「紳士のスポーツ」と言われ、激しいぶつかりあいを楽しんでも、汚いプレー、アンフェアなプレーを徹底的に嫌います。

森ちゃんのプレースタイルも闘志満々で正にフェアプレーに溢れています。政治の場でもフェアプレーの精神と熱い闘志を活かしてくれることを祈ります。All for one, One for all の精神で頑張れ！森ちゃん！

オールジンジャンラグビーフットボールクラブ代表 鳥居昌史

活動費報告

公認会計士の経験を活かし、今後、市に対して徹底的な財務データの情報公開を求め、その検証を行っていきます。その決意として、自らの活動費についても情報公開していきます。森ともひろは責任ある政治を目指します。

【活動費詳細】2010年10月末まで

■ 2010年10月分詳細		[円]
印刷代		29,800
森ともひろ通信		29,800
郵便代		5,720
のぼり		8,075
合計		43,595

*消費税込

活動費合計

9月末まで	538,560
累計	582,155

森ともひろプロフィール

学歴

平成6年 西陵中学校 卒業
 平成9年 四日市南高校 卒業
 平成13年 立命館大学 理工学部 卒業
 平成22年 早稲田大学大学院 公共経営研究科 入学

職歴

平成15年 公認会計士第2次試験合格
 平成15年 中央青山監査法人 入所
 平成18年 あらた監査法人 入所
 平成19年 公認会計士登録
 平成21年 プライスウォーターハウスクーパース株式会社
 事業再生/再編グループ 出向
 平成22年 あらた監査法人 退所



森ともひろメモ

スポーツ

小学校: サッカー
 中学校: 野球
 高校, 大学, 社会人: ラグビー
 最近: フットサル始めました
 *根っからの体育会系です。

その他の活動

大学時代の4年間、滋賀県立希望が丘文化公園にてキャンプカウンセラーとして、ボランティア活動を実施